

- I邸**
札幌市西区
- 築年数/19年
 - 種別・構造/戸建て・木造1階建て
 - 床面積/85.92㎡ ●工期/約2ヵ月
 - リフォーム費用(万円)
-

クローゼットだった部分も空間に取り込み、キッチンを設置。白で明るく広く感じられます。念願のアイランドキッチンに奥さまもニコニコです



白いキッチンに合わせて、壁クロスだけでなく、レンジフードの立ち上がり部分もステンレスむき出しではなく、白いシートを貼ってもらいました



玄関ドアもチエスナット色の断熱ドアに交換



独立型からオープンキッチンへ。 明るく開放的に変身

9年間の転動中、 空き家状態だった我が家

19年前に、奥さまのご実家があった場所に平屋を新築したIさんご夫妻。それ以前も近くに住んでいましたが、1階の車庫の上に2階建ての家が載った造りで階段が多く、少々不便を感じていたといいます。さらに、お子さんたちの独立も近づき、「夫婦二人の家」と考えて、憧れていた平屋を建てたのだそうです。

「ところが、数年後に転動になって。5年前に札幌に帰るまでの9年間は空き家状態でした」とご夫妻。リフォームを考え始めたのは、愛犬が亡くなってから。傷ついた床を直すのとあわせて、不都合に感じていた部分や変えたい所を手を入れ、まもなく築20年を迎える我が家を、より快適な「夫婦二人の家」にしようと踏み出すことにしました。

リフォームのメインテーマはキッチンと屋根。独立型からオープンキッチンへの変更と、雪下ろしが大変だった屋根の無落雪化です。特にキッチンは大きく場所を変え、庭側に配置したいと考えていました。しかし、最初に相談した新築時の会社からはコレという提案がなく…。困ったご夫妻は、バナソニックのショールームに出かけて相談。同じ西区内にある三王建設興産を紹介され、後日話してみると希望が叶うことがわかり、我が家のリフォームを託すことに決めました。

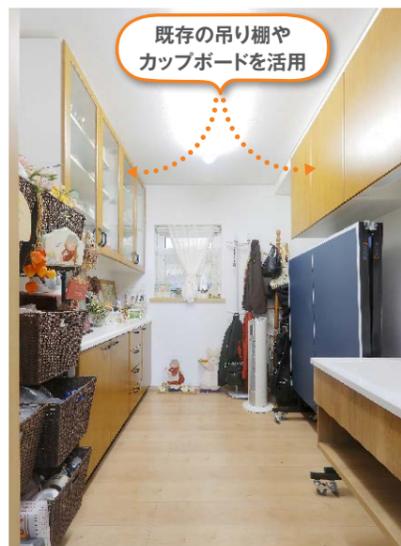


「夫婦二人にはちょうどいい広さの家です」とご主人。
平屋ながら、斜め天井のおかげでゆったりしています



タンクレスで
すっきり

パナソニックのトイレ「アラウーノ」で
すっきり広くなりました



既存の吊り棚や
カップボードを活用

元のキッチン。吊り棚やカップボードは以前のものをそのまま活かして収納に。出入口近くに奥さま専用として、パナソニックの洗面化粧台「シーライン」を入れました



Panasonic リフォームClub
三王建設興産株式会社
 〒063-0032 札幌市西区西野2条2丁目5番7号
 TEL:011-661-1567 FAX:011-664-8875
0120-308-551
 URL: <http://www.sanoh-home.co.jp/> E-mail: info@sanoh-home.co.jp
建設業許可/北海道知事許可(後-28)石第2748号

●Panasonic リフォームClubは、独立・自営の会社が運営しています。
 ●工事請負契約は、お客様とPanasonic リフォームClub運営会社との間で行われます。



リフォーム実例多数掲載! 詳しくはホームページへ

Staff Voice 経験とアイデアで
ご希望に沿える道を探ります



創業から55年、新築・リフォーム双方で積んできた実績が当社の財産です。その経験に基づいたアイデアと工夫でご希望を叶えられる方法を探ります。「無理」と諦めてしまう前に、まずはご相談ください。

担当 西田 浩計



キッチン周り以外は間取りを変えずに内装中心でリフォーム。写真は奥さまの寝室



ご主人の部屋をはじめ、窓サッシはLow-Eペアガラスの樹脂サッシに全部入れ替えました



Before



上)ショールームで見た通りのキッチンを再現。面材の色もデザインも、全部同じです

左)キッチンからリビングまで見通しもよく清々しい邸



以前は卓球部屋にしていたスペースを、キッチンに。照明もパナソニック

L-CLASS KITCHEN

暮らしの真ん中にあっても美しく、使いやすい。「暮らしスタイル」キッチンコンセプトに、機能的でありながらもインテリア性の高いスタイリングのキッチンを追求。扉100柄、カウンター25柄、取っ手10種から選んで組み合わせられます。



スリムセンサー水栓
 触らなくても、水栓の上を手をかざすだけで水を出したり止めたりできる賢さ。好みの温度や水量も簡単に設定できます。洗い物や手を近づけた時にだけ水が出て、離すと止まる「節水モード」も便利です。

ひと目惚れした
”L-CLASSキッチン”が
気持ちよく映える空間

何より一番に新しくしたかったキッチン。奥さまが選んだのは「ほかのキッチンが目に入らないくらい気に入っちゃいました」という”L-CLASS”。パナソニックのキッチンのなかでもグレード感が高くスタイリッシュなタイプです。

「ショールームで見た通りのキッチンにしたいと思ったんです」と奥さまが目をはなれるように、扉の色やデザインも、キャビネットなどの取っ手もショールームのものと同じ組み合わせに。内装もキッチンありきで考え、全体に白っぽいイメージで統一しました。

元のキッチンスペースは吊り棚などをそのまま活かして、収納に。さらに、ご主人が「僕には使わせてくれないんです」と笑う、奥さま専用の洗面化粧台も新たに設置しました。そのほか、古いというほどではありませんでしたが、使い勝手が芳しくなかったトイレはご主人の希望で、パナソニックの”アラウーノ”に入れ替え。タンクレスでデザインもすっきりシンプルになり、「空間が広がった」と喜ばれています。

「この先20年、気持ちよく暮らしていけそうです」とご夫妻。何かあれば、すぐに三王建設興産に相談できることも大きな安心材料になっています。